

NIE全国大会(名古屋大会)に向けて

実践発表校である本校 加藤先生のインタビューが新聞に掲載されました

平成29年7月2日(日) 中日新聞 朝刊

【許諾番号】20170705-19751

NIE 新聞で学ぼう

mana VIVA マナビバ

愛知県杏和高(稲沢市)

加藤桂市郎教諭(29)



週末の課題として二〇一四年度から新聞のコラムを書き写し、感想を書いています。国語力を伸ばそうと一年生から始め、昨年度から全校に広げました。週に数回、授業前の十分間に、興味を持った記事をスクラップして感想を記入させています。最初はファッションなどが目立ちましたが、最近は時事問題や大きな出

題に関するアンケートなどでは「社会への関心が高くなった」「新聞には発見がある」という声が上がりました。生徒それぞれに新しい気付きが生まれ、成長が見られます。(聞き手・花井康子)

全校でひらく総合学科のNIE「新聞学習による各系列の融合」

来事の情報も取り上げるようになりました。

総合学科で「人間探求」「福祉サービス」など七つの専門系列があり、各系列ごとに関連のある記事の切り抜きも実施。年一回の発表会で互いに内容を共有し、理解を深めています。

気軽に手に取り「新聞に親しんで」という思いを込め、三年生の教室がある廊下に各紙を置いた「新聞コーナー」を設けました。卒業後も新聞を読む習慣を身に付けてもらいたいです。

名古屋市名古屋商業高 中村 善昭教諭(59)

Cを仕掛けNIEで授業改善
～Change Challenge C型学力向上の取り組み～

NIEを本格的に始めたのは二〇一五年度。第一線で活躍する専門職業人の養成を目指す「スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール」の指定を文部科学省から受けた時です。担当の商業科で活用中です。
金融、税金、保険などのテーマを扱う三年生の商業科目「パーソナルファイナンス」では、五、六月に授業のテーマに合う記事を切り抜いて新聞に親しみました。夏休みや、十一月には新聞切り抜き作品づくり、コンクールで賞を受けた生徒もいました。

自由を選んだ新聞記事から考察を深めるリポート作成の授業では、「十八歳選挙権」「いじめ」「なごやめし」「消費税増税」などテーマが幅広く、生徒が世の中に興味関心を抱くようになったと実感できました。
昨年十二月には全校アンケートもしました。新聞を購読する人は全体の67・2%。複数回答可の情報源に関する問いでは、スマホ・ネットの96・7%に対し、テレビ・ラジオが68%、新聞は12・9%でした。大会では生徒も発表する予定です。(聞き手・那須政治)



NIE
全国大会
名古屋大会
 8月3、4日
 実践発表・高校